

浅井町ふれあいたより



第111号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

発行日 令和4年3月1日

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

先輩から学ぶ

一宮市立浅井中学校 校長 金澤 竜也

現在はコロナ禍のため、学校生活においても制限されることが多い状況ですが、本校では感染症対策を講じながら、様々な先輩方を講師としてお招きして学ぶ機会を設定しています。

3年生では、12月24日(金)に、一宮商業高校3年生の方々を講師としてお招きして、マナー講座を開催しました。各教室に別れて、面接におけるマナーについて教えていただいたり、実際に面接練習を行っていただいたりしました。本校3年生の生徒たちは、初めは戸惑いながらもしっかりと練習に取り組んでいました。受験を間近に控えた3年生にとって、高校生の先輩から自身の体験に基づいたアドバイスを受けることができる貴重な機会となりました。

2年生では、1月13日(木)に、一宮市出身でサッカーの国際審判員である、佐藤隆治さんをお招きしてキャリア教育講演会を開催しました。『自分の道は自分で決める』というテーマで、ご自身の経験談を交えてお話をさせていただきました。講演では、「コロナ禍は必ず終わる。だから辛い状況の今を頑張ろう」、「自分で決めたことなら、辛くても頑張れる」、「自分磨きが大切。中学生のみんなは宝石の原石であり将来、その宝石が輝いて夢が実現できるように、今できることをこつこつと続けて自分を磨いていこう」などの熱いメッセージを伝えていただきました。2年生の生徒たちの心に響く素晴らしい講演でした。



キャリア教育講演会(2年生)

講演では、「コロナ禍は必ず終わる。だから辛い状況の今を頑張ろう」、「自分で決めたことなら、辛くても頑張れる」、「自分磨きが大切。中学生のみんなは宝石の原石であり将来、その宝石が輝いて夢が実現できるように、今できることをこつこつと続けて自分を磨いていこう」などの熱いメッセージを伝えていただきました。2年生の生徒たちの心に響く素晴らしい講演でした。

1年生では、3月10日(木)に、浅井中学校の卒業生であり、2004年のアテネパラリンピック水泳競技(視覚障害)に日本代表として出場された、杉内周作さんをお招きして講演を行っていただく予定です。きっと貴重なお話を伺うことができると楽しみにしているところです。

今後も感染症の状況を踏まえて、安全・安心を最優先しながら子どもたちが人生の先輩方から直接学ぶ機会をできるだけ設定していきたいと思っています。



マナー講座(3年生)

3月の行事予定

1日(火) 地域づくり協議会会計監査 3日(木) 中学校卒業式 16日(水) 資源回収日
17日(木) 社協・地域づくり協議会総会 18日(金) 小学校卒業式

手をつなぐ子らの教育展

1月28日(金)から31日(月)まで「第60回一宮手をつなぐ子らの教育展」がスポーツ文化センターで開催されました。市内の特別支援学校や、各小中学校の特別支援学級に在籍している児童・生徒の作品が展示されており、どの作品も個性豊かな創造性に溢れた内容です。コロナ禍で以前と比べると作品の数は減りましたが、子どもたちが一生懸命作り上げた作品からは、その確かな成長過程がうかがえます。



一宮市の特別支援教育がこれからも、ますます発展することが期待されます。

新一年生に防犯ブザー贈呈

浅井町交通安全会は、毎年、小学校の新1年生に防犯ブザーを贈っています。今年も1月24日(月)に岩田連区長と長屋・大島副連区長が浅井3小学校を訪問し、各小学校に防犯ブザーを贈呈しました。新たに入学者の皆さんが、万が一のお守りとしてブザーをもって4月から元気に小学校に通う姿を見守りたいと思います。



浅井南小伊藤校長へ



浅井中小高木校長へ



浅井北小太田校長へ

退任あいさつ

長寿会 会長 鈴木 敏夫



令和3年度長寿会の会長を拝命し、会員皆様方の福祉の増進と親睦を深めるべく、微力ではございますが、各種の事業を通して図ってまいりたいとの志を持って臨んだところで、しかし強敵「新型コロナウイルス」による感染拡大により大半の事業は計画どまりで開催中止とせざるを得ない状況となり、消化不良の一年となってしまいました。

そんな中、各クラブの会長さん・女性部長さんそして本部役員の皆様方から、手間暇惜しまぬご協力を賜り、長寿会をお支えいただいたことに、心より感謝申し上げます。

一日も早く、コロナウイルスとの戦いに終止符が打たれ、安全・安心な日常生活が戻ってまいりますことをご祈念申し上げまして、退任の挨拶とさせていただきます。

退任あいさつ

連区長 岩田 和之 副連区長 長屋 光紀・大島 真二

この一年間、連区長として活動してこれましたことは、私にとって、大変に貴重な経験になりました。さらに、新型コロナ感染症予防対策のために様々な行事が中止になったり、思うように会議や打合せができなかったことで、想像していた以上に大変だと感じたことも少なくありませんが、役員ひとりひとりの協力と、互いに助け合う精神が、地域づくりに役立っていることを実感することができました。

連区長は退任しますが、これからも浅井町民の一人として、皆様とコミュニケーションを取っていけたらと願っております。町民運動会や公民館活動などのイベントでお目にかかる機会が多いと思います。どうぞこれからも、よろしくお願い申し上げます。

